

2 健康・福祉

区	地域コミュニティ協議会	活動名
北	濁川地区コミュニティ協議会	健康体操教室
東	中野山小学校区コミュニティ協議会	地域住民の福祉促進活動
中央	入舟小学校区コミュニティ協議会	地域と高齢者交流事業(敬老祝いの会の開催)
中央	豊照地区コミュニティ協議会	高齢者福祉モデル事業
中央	関屋小学校区コミュニティ協議会	大人のラジオ体操
中央	山潟地区コミュニティ協議会	やまがた、お互いさま、ネットワークプロジェクト
秋葉	満日コミュニティ協議会	満日声かけ訪問活動(一人世帯への声かけ見守り活動)
西	五十嵐小学校区コミュニティ協議会	見守り活動について体制検討
西蒲	岩室地域コミュニティ協議会	岩室健康展

北区 濁川地区コミュニティ協議会

活動名：健康体操教室

活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域住民の高齢化並びに過酷労働（主として農業）を強いられており、健康維持が大きな課題となっている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

この課題に対し、自らの努力によって健康を維持する知識の理解ならびに継続して実践できるトレーニングの普及とトレーニングの実践による効果の客観的評価の実施による啓蒙。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

専門的知識を持つコーチによる理論的講座と受講者にトレーニングを実施（トレーニングは6回）個人別に平衡感覚など医学的測定を実施、更に個人ごとにトレーニングを行い、6ヶ月後に測定をし、その成果を評価した。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

北区社会福祉協議会 新潟医療福祉大学（健康科学部）

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

高齢者の健康維持、特に転倒事故に伴う傷害や寝たきりを防ぐ為、平衡感覚あるいは反射神経の機能維持に関する日常生活態度を理解できた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

トレーニングについて6回に亘り継続実施したが、参加率を高めること並びに理解度を深める為繰り返しトレーニングを実施。また6ヶ月に亘るトレーニングの臨床的データを取得した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

高齢化の課題は今後も避けることのできない点であるが、健康の維持に関する啓蒙活動を展開してゆく。受講者による2次講習の展開も検討したい。



東区 中野山小学校区コミュニティ協議会

活動名：地域住民の福祉促進活動

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

平成20年より、地域包括支援センター石山や社会福祉協議会の支援を受けて「地域の茶の間なかのやま」を立ち上げ、高齢者の居場所づくりを進めてきた。当地区でも高齢化が進み、地域の支えあいをさらに進めることが重要になってきています。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

支え合いがあり、誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを目指す。その第一歩として、高齢者の居場所づくりを進める。同時に、広い世代の交流の場に高齢者も積極的に参画するよう留意する。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

コミ協の事業に高齢者も活動できる場を作り役割を担ってもらう。「地域の茶の間」を拡大し「認知症サポーター養成教室」や「介護教室」等の学習会や健康教室等の講座も開き、広く「自分の健康をどう保持するか」という意識の醸成のきっかけづくりをする。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

社会福祉協議会中野山支会、民生・児童委員協議会、地域包括支援センター石山

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

「地域の茶の間なかのやま」に参加する人が増えるとともに、ボランティアとして参加する団体がバラエティに富むようになった。また地域住民の交流の輪が広がってきた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

「茶の間」の企画運営の中心になるメンバーを主とサブで構成しその連携を図る場を重視してきた。「茶の間」にボランティアとして参画する団体個人を広く募った。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

大変困難ではあるが、財政の充実を図り、交流事業の多様化を図る。また、ボランティアの人にわずかではあっても費用弁償をする仕組みづくりをしたい。



中央区 入舟小学校区コミュニティ協議会

活動名：地域と高齢者交流事業（敬老祝いの会の開催）

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

65歳以上の高齢者が3割を越す当地域で、増加する高齢者の見守りと独居老人との地域交流の場を設けることが求められている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

自主防災部会の婦人部、地域の多数のボランティアの協力のもと、多くの高齢者が集い楽しく過ごせるようなイベントを企画した。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

毎月2回の会合を開き、ボランティアの方にも参加していただいた。
参加者の増員について、季節、食材、献立等について、ショーの出演者について、会合を開く事によって親睦を深め合う事ができた。
衛生面について話し合った。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

地域で活動している劇団 舞踊 三味線 保育園 小学校 中学生 大学生 警察

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

自治、町内会からの声掛けも増えてきた。
食事会場から笑い声が聞こえた。配膳をしているボランティアの方の話掛けがあった。
参加者同士がふれあう事が出来たのではないかな。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

食後すぐに席を立つ人が多く見られたが司会者の話術ですぐ帰る人が少なくなった。アトラクションの出演者について苦労してきたが、前回から新潟お笑い集団NAMARAの参加で楽になった。
参加者数予測が出来ず収支計画を立てることに苦労した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域と高齢者交流事業に継続実施し、地域住民との交流を図り下町住民の親睦とお互いの絆を深め、この行事を実施して行きます。



中央区 豊照地区コミュニティ協議会

活動名：高齢者福祉モデル事業

活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢者の安心・安全の確保。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

75歳以上の高齢者の名簿の作成。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

自治・町内会毎に75歳以上の高齢者名簿の作成を要請。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

社会福祉協議会の補助金事業

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

敬老会への案内、コミ協全体としの高齢者名簿の完成。
救急車の隊員にこの地域は高齢者医療情報キットが配布されていること。冷蔵庫の中に医療情報があることを周知できて、緊急対応の一助に貢献できた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

名簿作成の事務作業。(事務局の仕事)

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

名簿の活用で民生児童委員協議会との連携活動。

中央区 関屋小学校区コミュニティ協議会

活動名：大人のラジオ体操

活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

年々1人暮らしの高齢者が多くなり、隣近所との交流促進、介護予防のための健康保持が希求されるようになった。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

一町内会（自治会）に限定せずにコミュニティ内のできるだけ広範囲の高齢者を対象とする日常的な活動を企画した。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

ラジオ体操の効用及び開催案内のチラシを作成し、該当地区に配布（約300校）
各町内会（自治会）でポスターを掲示（約30枚）
随時、ラジオ体操にまつわる健康ニュースの発行

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

関屋小学校（屋外グラウンドの使用）

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

参加者相互の人的交流
心身の健康保持
規則性のある日常生活
老化抑制、認知症予防

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

いかにして、参加者を募るか、参加者の増員を図るには、ラジオの調達及び運搬、会の運営等の世話係が特定の人に限られる。（高齢化のため）

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

根気強くPRし、若い世代からの参加、参加者数の伸長を図って行きたい。当面の目標は参加者数50人。



中央区 山潟地区コミュニティ協議会

活動名：やまがた、お互いさま、ネットワークプロジェクト

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

山潟地区の10年後の高齢者の割合の見通し、及び地域の人々のネットワーク作りの必要性。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

出来ることから（無理をしない）

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

要支援班、中学生ボランティア班、一般班と3つのチームを主に、表面的には8回の委員会で検討。
（その他10回は世話人会）

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

実働は9月の上旬からです。


Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

やまがた お互いさま ネットワークプロジェクト

～ 支えあいのまちづくり ～

<プロジェクトの目的>
 山潟地区住民の皆さん、事業所、専門学校、中学校の生徒さんなどのご協力で、だれもが住み続けたい元気で安心な山潟地区を実現するために、一人ひとりが支え合い、助け合うことが主な目的です。「お互いさま」を言い言葉に仲良く楽しいまちづくりを目指し、まずは身近な事から始めましょう。



平成26年5月
 山潟地区コミュニティ協議会
 会長 田中保夫

山潟地区コミュニティ協議会では、平成25年度中央区役所から「超高齢地域支えあい事業」のモデル地区に指定され、新潟市中央区健康福祉課、中央区社会福祉協議会、新潟市地域包括支援センター姥ヶ山の協力及び山潟地区の自治会のご理解、ご協力をいただきまして、プロジェクトチームを作り、広くご意見を募りながら会議を重ねてまいりました。

今回、その第一歩として「こみ捨て支援」を山潟中学校のご理解をいただき、生徒の参加を募り、開始することとなりました。

つきましては、ひとり暮らしの方だけでなく、子育て中の方からご年配の方まで、「ちょこっと手伝ってほしい方」を広く募集いたします。

また、お手伝いいただくボランティアの方も募集いたします。「お互いさま」の温かい心で、ぜひともご参加をお願いいたします。

～ 申し込み・お問い合わせ ～

山潟地区コミュニティ協議会 (山潟会館 管理入室) (新潟市中央区長潟827番地)	TEL 025-286-0155 FAX 025-286-0245 <small>(025-286-0155) (025-286-0245)</small>
---	--



私たち、中学生も “ちょこっとおてつだい”します!

こみ捨ての
お手伝い

中学生ボランティア募集!



私たちが地域の一人です。

山潟地区コミュニティ協議会は「やまがたお互いさまネットワークプロジェクト」に取り組むことになりました。

中学生の皆さんが登校の途中(近所)で、依頼された家を訪問し、「おはようございます」と声掛けをしてからごみをごみステーションまで持って行き、捨てていただくボランティアです。ぜひとも中学生の皆さんの“大きなちから”を貸して下さい!!

皆さんの大切な山潟地区のため、地域の一人として参加を待っています!!

山潟地区コミュニティ協議会
 会長 田中保夫

秋葉区 満日コミュニティ協議会

活動名：満日声かけ訪問活動（一人世帯への声かけ見守り活動）

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

少子化や高齢化率が進捗する現状から、当地域における高齢者も多くなってきています。このことから、特に一人世帯における高齢者の健康や安全面などに注意をすることが大切であり、それには地域とのかかわりがなくてはなりません。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

声かけ見守り活動を通して、いつまでも住みなれた地域で、みんなが元気で安心して暮らせるような地域づくりが大切である。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

民生委員との活動の連携・協力を図り、毎月上旬に一人世帯で、70歳以上の高齢者又は、特別に声かけが必要な世帯（老々介護世帯）にティッシュペーパー1箱を持って訪問する。

・対象者は、現在22名（七日町10名・満願寺12名）で、活動メンバーは6名で行っています。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

訪問する世帯では、言葉のふれあいを心待ちにしており、本人の安否確認ができる。

困っていることについての状況把握ができる。

訪問活動で、会話をする楽しさから一人暮らしの方の安心感につながる。

地域の実態について、再確認することができました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

訪問する家庭には、この活動の主旨を説明し、理解を得たうえで活動を行いました。

活動メンバーは、絶えず聞き役に徹し、元気づけ・目配り・気配りを心がけています。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今後も誰もが安心して暮らせる地域を目指し、個人のプライバシーを守り、地域で見守ってゆく活動として、継続してゆきたいと考えています。

西区 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

活動名：見守り活動について体制検討

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

見守りの対象者が増大しておることは概念として知りえているが実態を明示してその取り組みを検討する。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

対象者と思われる人の実態調査をしてそれを見ての解決策の検討。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

対象者を階層別に表わし、その居住状況と合わせて各自治会に調査をして頂きその結果を図上に表現する。

現況の見守り体制の調査を踏まえて、調査結果に基づいて見守りの方法を検討する。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

対象者の現状が図上に表示される事により視覚に訴える事が出来て現状の認識に効果をもたらし、真剣に検討する雰囲気生まれ、コミ協を中心に関係者の懇談会を繰り返して素案をまとめることが出来た。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

各自治会に賛同を得る説得と個人情報に関する取り扱いに関して。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

取り組みの素案を基に各自治会で検討を進めて実施に進められるように支援、応援を行う。

西蒲区 岩室地域コミュニティ協議会

活動名：岩室健康展

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

確実に訪れる「ハイパー高齢社会」にどう対応していくか、いまから考える必要がある。区の中でお年寄りの高齢化率が一番高い、この地域の健康維持及び意識向上のため健康展を開催する。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

高齢化率のポイントアップにより「認知症などの病気にかかりがちなお年寄り」が増加傾向にある。健康展を開催することで、日常からいかに健康的に過ごすか体の状態を知ってもらい、意識向上を図る。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

歯科医師の協力を得て、口腔ケア実施。ケアマネージャによる介護相談、栄養士による栄養相談、保健師による健康相談、計測機器による体脂肪・足指力計測・対組成計、食育SATシステムによる栄養計算など。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟市歯科医師会、新潟市歯科技工士会、新潟市歯科衛生士会、新潟市地域包括支援センター岩室、新潟市西蒲区社会福祉協議会、新潟市西蒲区岩室地区社会福祉協議会、日本赤十字奉仕団岩室分団、新潟市西蒲区運動普及推進委員の会、西蒲区役所健康福祉課、西蒲区消防署岩室出張所

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

「岩室健康展」を開催し、自己の健康に対する考え方を再認識してもらいきっかけづくりができた。歯科医師会・歯科衛生士・歯科技工士の協力で、歯の大切さや日ごろの歯のケアの仕方などの提供により、常日頃から健康に対する意識付けができた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

集客がどれくらい見込めるか不透明であり、PRする点でチラシの全戸配布やコミ協だよりに掲載、同日開催の岩室商工会事業のチラシにも掲載をし、周知に努めた。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今後も継続的に開催することにより、健康に対する意識を根強く植え付けることが可能であり、健康診断の受診率向上に結びつけることができる。

「地域の茶の間」を対象に出前講座等を実施していきたい。

